

令和5年度 第1回 春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会 会議録

会議概要	
日 時	令和5年5月25日(木曜日)午後6時30分から午後7時30分まで
場 所	旭川市春光台公民館講座室
出席者	<p>委員(12名, 50音順)</p> <p>伊藤委員, 伊林委員, 上森(茂)委員, 上森(仲)委員, 大久保委員 小原委員, 菊地委員, 玉井委員, 早坂委員, 福屋委員, 水野委員 宮上委員</p> <p>(欠席者: 高橋委員, 山本委員, 横山委員)</p> <p>事務局 春光台公民館: 日比野館長, 藤村専門指導員, 高橋事務 旭川市地域活動推進課: 岩崎次長, 小松主幹, 木下主査</p>
会議の公開 ・非公開	公開
傍聴者の数	0名
会議資料	次第
	資料1: 春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会委員名簿
	資料2: 春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラム
	資料3: 春光台・鷹の巣地域 令和5年度活動計画
	資料4:
	資料5:
	資料6:
	資料7:
	資料8:
	資料9:
	その他配付資料 ※春光台畑づくりプロジェクト推進事業

議事の内容

1 会議の運営方法について

(ア) 会長選出

【事務局】

- 会長の選出方法について確認をする。
 - ※竹内前会長が辞任されたことに伴い、新たに会長の選出を行う必要がある。
 - ※竹内前会長の辞任が任期途中であったために新会長の任期は1年となる。
 - ※会長の選出については、「旭川市まちづくり推進協議会設置要綱」第5条第1項の規定により、「会長は委員の互選により選出する」とされており、選出方法として、立候補(自薦)または推薦(他薦)により選出を行うことになる。

【委員】

- 新会長の選出に伴い、事務局案があれば提案してほしい。事務局一任でどうか。
 - ※各委員から、異議はなし

【事務局】

- 事務局案として、菊地委員を新会長に推薦し、全会一致で承認される。

【事務局】

- 竹内前会長の辞任に伴い、上森 茂 氏(春光台地区市民委員会会長)を新たに委員に追加した旨の報告。

【会長】

- 副会長については、小原委員に引き続きお願いしたい旨の提案があり、全会一致で承認される。

2 春光台・鷹の巣地域のまちづくりの検討と推進について

(ア) 春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラム

【事務局：旭川市地域活動推進課】

- 資料2：春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラムについて説明
 - ※春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラムの内容については3月の会議において確定しているが、P5：実施主体の欄の要支援者避難支援実行委員会については3月の時点では多世代ふれあい交流会実行委員会となっていたが、内容に即した形に実行委員会名を変更した。
 - ※P5：市への要望・地域からの提案の欄の市営住宅跡地の活用方法の検討については、旭川市の市営住宅課へ回答を求めているので、次回会議時には、市営住宅課からの回答についてお伝えをすることができるのではと考えている。

(イ) 春光台・鷹の巣地域 令和5年度活動計画

【事務局】

- 資料3：春光台・鷹の巣地域 令和5年度活動計画について説明
 - ※包括型まちづくり事業補助金を活用した事業として、P2に記載されている3事業について取り組む予定である。
 - ※「子ども支援」事業については、「子ども支援」事業実行委員会を主体とする。
 - ※「地域防災心得改定」事業については、「地域防災心得改定」事業実行委員会を主体として実施する。
 - ※「災害時避難要支援者の避難実施訓練」事業については、昨年度に多世代ふれあい交流会実行委員会が代替えとして計画を立てたものであるが、今年度は、新たに災害時避難要支援者の避難実施訓練実行委員会を立ち上げて実施していきたい。
 - ※P3～4は、「春光台・鷹の巣まちづくり実行委員会」の会則であり、P5には実行委員会の名簿が記載されているが、P5に記載されている「春光台・鷹の巣まちづくり実行委員会」に対して、包括型まちづくり事業補助金が交付されることになる。
 - ※「子ども支援」事業については、登下校の子どもたちを守るとともに、地域の人との関わり合いを通して子どもたちに社会性を身につけてもらうことを目的に実施するが、内容については実行委員会において、今後、検討を加えていく必要がある。また、予算については3万円を計上している。
 - ※「地域防災心得改定」事業については、3月の会議時に配布したものを更に正確なものに改訂し、地域全戸に配布する予定である。
 - ※印刷部数については5,000部を予定しており、予算として250,000円を計上しているが、物価の高騰による影響で値上がりする可能性がある。
 - ※「地域防災心得改定」事業に携わる実行委員会については、会長と相談をしながら組織していきたいと考えているが、この事業が今年度における一番大きな事業になる。
 - ※「災害時避難要支援者の避難実施訓練」事業については、コロナウィルス感染症の関係から昨年度は中止となったが、今年度は実施したいと考えている。
 - ※実施については、9月上旬を考えており、予算として40,000円を計上して

いる。
※今年度は、水野委員に実行委員長をお願いして事業を進めたいと考えている。

(ウ) その他

(1) 春光台畑づくりプロジェクト推進事業について

【委員】

○春光台畑づくりプロジェクト推進事業について説明

※昨年度に引き続き、単独型まちづくり補助金事業を活用して、春光台畑づくりプロジェクト推進事業を進めていきたい。

※春光台地域などの農業経験者と子どもたちやその親御さんたちで春から秋までの畑づくりを通じて収穫までの世話や食べ物大切さを世代間の交流の中で学びながら春光台の歴史に触れたり、豊かな自然を十分に感じながら郷土愛を育ていくことを目的に実施する。

※今年度は北斗町内会との連携やフラワーロードへの協力についても進めていきたいと考えている。

※高台小学校の児童と春光台中学校の生徒及びその親御さんと地域の方々を対象に5月25日～11月30日までを活動期間として実施する。

※旭川市の単独型まちづくり補助金80,000円を予算として計上している。

※5月28日(日)の土起こしから11月12日(日)のヤーコンの収穫までの活動を計画しているので、地域の多くの皆様に参加をしていただきたい。

(2) 今後の日程について

【事務局】

○今後の日程については、会長、副会長と相談をしながら決定していきたいと考えているが、各実行委員会における活動の進捗状況等を報告する場として設定したいと考えている。